

レノモノ多キ事、点有之タリ及ナルモ、今後此種取扱業務、肉
レテハ特ニ敬シテ兩度斯カル事態、以テ後セザル如ク善慮致ス
ヘク、此本件、限リ特ニ可然取扱相取度申添フ

立寄 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

宗文 事務 官
事務 官
事務 官

海軍中尉山田欽一外百十六名叙位取消並叙位日附變更ノ件

昭和 五年 二月 十六日
官 内 省

四

四

更、
海軍中尉山田欣一外百十六名叙位取消並叙位日附變

元



元



天皇陛下

宮内省

昭和二十一年二月二十六日



海軍中尉山田欣一外百十六名叙位取消並叙位日附變
更ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十一年二月二十六日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



三復位 第三八四 號
昭和五年二月 日
決定 昭和 年 月 日 行 昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

海軍中尉山田欣一外百十六名叙位取消並叙位日附變更件今般
第復負大臣第ニ復負大臣又ハ運輸大臣ヨリ別紙ニ通奏請之有今更不都
合ニ候得共事實ニ己ハ得テト認メラル付叙位取消並叙位日附變更
上奏相成然ルハシ

内閣

六
厚
二
八
九

昭和二十年九月十五日
海軍中尉 正八位 山田 欣一

昭和二十年九月十五日
海軍中尉 正八位 芝崎 達生

昭和二十年九月十五日
海軍中尉 正八位 平山 儀兵衛

右者各頭書ノ通殺位發令相成候處山田海軍中尉ハ昭和十九年十二月二十二日、芝崎海軍中尉ハ昭和二十年六月三日、平山海軍中尉ハ同年六月九日孰モ戰死致候ニ付本殺位取消相成度恐懼

海軍

謹テ奏ス

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

Faint vertical text in columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

復員大臣 幣原喜重郎

昭和二十年四月二日

海軍中尉

正八位

木

村

義

雄

昭和二十年八月十五日

海軍少尉

小

西

功

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處木村海軍中尉ハ昭和二十年四月二日、小西海軍少尉ハ同年八月十一日孰モ戰死致候ニ付本敍位日附テ戰死ノ前日ニ更正相成度恐懼

謹テ奏ス

昭和二十一年二月十三日

昭和三十二年 第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

昭和三十二年八月十五日 海軍中尉 正八位 栗林 有司

昭和三十二年九月十五日 海軍中尉 正八位 栗林 有司

昭和三十二年九月十五日 海軍中尉 正八位 近藤 墨男

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處栗林海軍中尉ハ昭和二十年六月九日、近藤海軍中尉ハ同年六月十六日孰モ戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス 昭和二十一年二月十三日

海軍

海軍

昭和二十一年 第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

昭和二十一年九月十五日 海軍中尉 正八位 竹内 重美
昭和二十一年八月十五日 海軍中尉 正八位
昭和二十一年八月十五日 海軍中尉 正八位
昭和二十一年八月十五日 海軍中尉 正八位
昭和二十一年八月十五日 海軍中尉 正八位
昭和二十一年八月十五日 海軍中尉 正八位

厚 元 6

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 竹内 重美

右者頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年五月十四日戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



昭和二十一年九月十五日 海軍中尉 正八位 竹内 重美

内閣人厚徳等三九二

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 岩田 精一

右者頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年三月一日戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣人 厚 九人

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 成毛基彦

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 三川七口 義人

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 菅名 浩

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 田島 深

同 坂、恒雄

昭和二十一年二月二十五日

昭和二十一年二月二十五日 海軍少尉 田島 深

海軍

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 長谷川 哲

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 足立 弘道

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 武下 一

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處成毛海軍少尉ハ昭和二十年二月十六日、川口海軍少尉ハ同年三月十七日、苦名海軍中尉ハ同三月二十六日田島、坂海軍少尉ハ同三月二十九日、長谷川海軍少尉ハ同六月九日、足立海軍少尉ハ同六月十二日、武下海軍中尉ハ同六月十八日孰モ戰死致候

ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十七日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣入度
ニル

昭和二十年八月十五日
敍正八位

海軍少尉

加藤秀輝

同

同

内山乙彦

昭和二十年八月十五日
敍正八位

海軍少尉

平松健次

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處加藤、内山海軍少尉ハ

昭和二十年三月二十九日、平松海軍少尉ハ同年五月二十一日

孰モ戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ奏ス

昭和二十一年二月十七日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



Vertical columns of faint text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

六
三
二
ニ
ク
二

昭和二十年八月十五日
正 八 位
海軍少尉
篠崎弘明

昭和二十年八月十五日
正 八 位
海軍少尉
竹野敦

昭和二十年八月十五日
正 八 位
海軍少尉
阿部實

同
同
佐藤時男
渡邊次郎

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處篠崎海軍少尉ハ昭和二十年六月二日、竹野海軍少尉ハ同年六月三日、阿部、佐

海軍

藤、渡邊海軍少尉ハ同年八月九日孰毛戰死致候ニ付本敘位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



復 三〇〇

昭和二十年九月十五日 海軍技術大尉 從七位 清水 眞 夫

右者頭書ノ通敘位發令相成候處昭和二十年七月十二日戰死致候ニ付本敘位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣人厚 三・九

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 阿部 彰

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 山本 忠 治

右者各頭書ノ通被位發令相成候處阿部海軍中尉ハ昭和二十年三月十七日、山本海軍少尉ハ同年四月十七日執事職死

貴候ニ付本被位取消相成處恐懼

昭和二十一年二月 五日

海軍

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



度々言

昭和二十年四月二日 海軍中尉 正八位 塚原良繩

同 同 同 同 小林久雄

同 同 同 同 加勢進一

同 同 同 同 松江堅正

同 同 同 同 西村鹿夫

同 同 同 同 中峯卓

同 同 同 同 東海林庄三郎

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處孰モ昭和二十年七月八日戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

海軍

議ヲ奏ス

昭和二十一年二月二十日

第一復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



復員

昭和十九年三月十五日 昭和十九年二月十五日

陸軍大尉 從七位

大塚

正

昭和二十年七月十六日 昭和二十年八月十五日

陸軍少尉

小野

藤孝

右者等 昭和十九年三月一日及昭和二十年五月二十六日附記載、官ニ被任候ニ付官等相當位奏請ニ及ビ頭書、通り叙位宣下相成候處既ニ本人等ニ叙位宣下前戦歿シアルコト今般判明致候ニ付寔ニ不都合、次第作ラ右相當位御取消相成度恐懼謹ニ奏ス

昭和二十年二月 日

第一復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



陸軍

三傳
又ハ

昭和十九年九月十八日 海軍大尉 從七位 濱野 收

昭和二十年四月六日 海軍少佐 正七位 三原 道夫

右者各頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敍位發令
相成候處今般生存シアルコト判明致候ニ付本敍位取消相
成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年一月二十三日

海軍

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重



Faint vertical text in the right column, likely bleed-through from the reverse side of the page.

昭和二十年七月十四日

彼 昭和二十年七月十四日 海軍少佐 從七位 山田 一 稔

右者頭書ノ通稱殊進級ニ對スル相當位トシテ彼位發令相成
候處今般生存シアルト判明並候ニ付本彼位取消相成處恐

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重



海軍大臣 幣原喜重郎

昭和二十年四月十四日 海軍大尉 從七位 萩原 勝

右者頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敘位發令相
成候處今般生存シアルト判明致候ニ付本敘位取消相成
度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍

海軍

厚
言
一
號

昭和二十年三月十七日 海軍大臣 正八位 大 曲 覺

右者頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敍位發令相
成候處今般生存シアルト判明致候ニ付本敍位取消相成
慶恩禮

奏
テ
奏
ス

昭和二十一年二月十九日

第一海員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



度
三〇

昭和二十年二月十六日 海軍中佐 從六位 小山田 正 一

右者頭書ノ通敍位發令相成候處今般昭和二十年二月十四日戰死セルコト判明查候ニ付テハ本敍位日附更正相成度恐懼

蘇テ 奏ス

昭和二十一年二月十八日

第一復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



海

軍

厚
三
九

昭和二十年四月一日 海軍大尉 正八位 諸星兼次

叙同 從七位 海軍中尉 同 坪田正次

右者各頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ叙位發令

相成候處今般生存シアルコト判明致候ニ付本叙位取消相

成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

海

軍

内原喜重郎

昭和十九年八月十八日 海軍少尉 大江一郎

同 同 土屋修

右者各頭書ノ通特殊任用ニ對スル相當位トシテ敍位發令相成候處今般執モ生存シアルト判明致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十二日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



Faint vertical text in the right-hand page, likely bleed-through from the reverse side of the document.

三原元
二六九

昭和十九年五月三日
海軍車醫少佐
正七位
中井正

同
同
同
板倉靜夫

同
同
同
戸嶋寛年

昭和十九年八月二日
海軍車醫少佐
正七位
齊藤章二

右者各頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敍位發令相成候處今敍執モ生存シアルコト判明致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月五日

昭和二十一年二月五日
海軍
大正

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



原 一六二

昭和十九年三月五日 昭和十九年三月五日
正八 位 戦 死

陸軍少尉

佐々木 友次

右者昭和十九年三月五日特別攻撃隊員トシテレイテ湾ノ攻撃ニ
参加艦船ニ對スル躰當リ攻撃ヲ敢行託載ノ官ニ被任候存
官等相當位ノ奏請ニ及ビ頭書ノ通り叙位宣下相成候處
同人ハ其後ノ調査ニ依リ生存シアルト判明シ別途ニ該任官取
消奏請中ニ付該任官御取消相成上ハ右官等相當位ニ
御取消相成度

恐懼

謹テ奏ス

昭和二十年二月 日 第一復員大臣男爵幣原喜重郎

陸軍

從六位

氣象技師

内海

誠

右者昭和二十一年二月一日相當位宣下ノ際同人ハ既ニ昭和二十年十二月五日死亡ノモノナルコト判明セルニ付今更恐懼ノ至ニ存候得共該敍位取消方被仰出度

謹
テ
奉
ス

昭和二十一年二月八日

運輸大臣 村上義一



三三三

昭和二十年四月二日 海軍中尉 正八位 國友二郎

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 伊瀬輝男

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 林才夫

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 福井敏彰

右者各頭書ノ通叙位發令相成候處國友海軍中尉ハ昭和二十年一月五日、伊瀬海軍少尉ハ一月七日、林海軍少尉ハ七月二



十八日、福井海軍少尉ハ八月二十日執毛殿死致候ニ付本
敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月 十九日

第二復員大臣 男 幣原 喜重郎



昭和二十一年二月 十九日

昭和二十年八月十五日 海軍少尉 月 奏 隆 一

右者頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年八月十三
日戦死致候ニ付本敍位日附ヲ殿死ノ前日ニ更正相成度恐懼
謹テ 奏ス

昭和二十一年二月 十九日

第二復員大臣 男 幣原 喜重郎



三
九

昭和二十年八月十五日

海軍少尉

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

町	奥	榎	中	山	山	矢	神	佐
田	田	本	村	岡	田	島	原	藤
俊	良	弘	榮	正	章	哲	正	光
三	雄	明	三	瑞	章	夫	信	男

海軍

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處孰モ別紙記載ノ通戰死
致候ニ付本敍位取消相成度恐懼
謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



昭和二十年四月二日 海軍中尉 正八位 高橋 明

右者頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年三月三十一日
戰死致候ニ付本敍位日附更正相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



八咫 三々記

昭和二十年九月十五日
敍從七位 海軍中尉 正八位 遠山善雄

昭和二十年九月十五日
敍從七位 海軍中尉 正八位 島谷一二三

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處遠山海軍中尉ハ昭和二十年四月六日、島谷海軍中尉ハ同年四月十六日孰モ戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月十九日

[Faint vertical text in columns, likely bleed-through from the reverse side]

内閣人履 三三〇

昭和二十年四月二日 海軍大尉 從七位 加藤 禎 一

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 中村 井 正 夫

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 平山 正 照 十

同 同 同 池崎 修 吉

同 同 同 向井 時 雄

同 同 同 村田 重 樹

同 同 同 高澄 達

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍

昭和二十年八月十五日
海軍少尉
山本尚邦

同
同
今井朗

昭和二十年九月十五日
海軍中尉
正八位
保井博久

右者各頭書ノ通敍位發令相成候處加藤海軍大尉ハ昭和十

九年十一月四日、村井海軍中尉ハ昭和二十年二月十八日、

平山、池崎、向井、村田、高澄海軍中尉、山本、今井海

軍少尉ハ同年三月十七日、保井海軍中尉ハ同五月四日執

毛戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ奏ス

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



海軍

同	同	同	同	同	同	昭和二十年五月十一日	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	海軍少尉	同	同	海軍中尉	同	同	同
小川	中村	町田	吉田	西田	岡部	安則	土井	北村	市島
清	邦春	道教	信	高	幸夫	盛三	定義	德太郎	保男

海軍

同	同	同	昭和二十年四月二十九日	同	同	同	同	同	昭和二十年四月十六日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	南西諸島方面
安田	外山	小泉	森丘	山縣	名古谷	大石	山本	江口	海軍少尉
弘道	雄二	宏三	哲四郎	康治	徹藏	太	雅雀	昌男	笹本
									沟平

同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同
折	西	本	荒	高	中	藤
口	野	田	木	山	村	田
		耕		重	恒	暢
明	實	一	弘	三	二	明

海軍

同	同	同	昭和二十年五月十四日	同	同	同	同	同	昭和二十年五月十一日
同	同	同	同	同	同	同	同	同	南西諸島方面
同	同	海軍少尉	海軍中尉	同	同	同	同	同	海軍少尉
時	黒	小	藤	森	福	石	茂	篠	諸
岡	崎	山	田		田	九	木	原	井
鶴	英之助	精	卓	史		淮		惟	國
夫		一	郎	郎	喬	一	忠	則	弘

昭和二十一年二月十三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

二月十三日二復員省人事局長ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戦争作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遲延ノ爲戦死報告叙位取消後トナリタルモノニ有之候條取消可然取計相成度

記

昭和十九年十二月二十二日 此島方面戦死 海軍中尉 山田 欣一 (昭和二十年八月三十日進達海秘人第二二七〇號海軍大尉半頓親策外二千七十九名中二十一枚目表)

昭和二十年六月三日 南西諸島方面戦死 海軍中尉 芝 崎 十九枚目裏(生)

昭和二十年六月九日 馬表羊島同 同 平 山 儀兵衛 十八枚目裏(生)

昭和二十一年二月十三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長殿

叙位日附更正ニ關スル件照會

二月十三日二復秘人第九九號叙位日附更正ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條發令日附更正方可然取計相成度

記

昭和二十年四月二日 南西諸島方面戰死 海軍中尉 木村 義雄

(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中二十三枚目表)

昭和二十年八月十一日 宮城地區戰死 海軍少尉 小西 功

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七二號海軍少尉岡源三郎外一千八百五十二名中三十三枚目裏)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一五三

昭和二十一年二月十三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

シ月ヤシ日二復秘人第〆〇一號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年六月九日 南西諸島方面戦死 海軍中尉 栗 林 有 司

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中二十五枚目裏)

昭和二十年六月十六日 南西諸島方面戦死 海軍中尉 近 藤 墨 男

(右同)

三十一枚目表)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一五四

昭和二十一年二月十三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敘位取消ニ關スル件照會

シ月十三日二復秘人第〇〇〇號敘位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ通
大東亞戦争作戦從事中戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敘位發令後トナ
リタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年五月十四日 比島方面戦死 海軍中尉 竹内重美
(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬規榮外二千七十九名中九十一枚目表)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一五五

昭和二十一年二月十三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

二月十三日二復秘人第六九號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ通
大東亞戰爭作戦從事中戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナ
リタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年三月一日 兵庫地區戦死 海軍大尉 岩田 精
（昭和二十年三月十九日進達海秘人六六一號海軍大尉池田佐重等十五十一名中三枚目裏）

（終）

昭和二十一年二月十七日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敍位取消ニ關スル件照會

月 日二復秘人第五〇號敍位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敍位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年二月十六日 本州東方海面戦死 海軍少尉 成 毛 基 彦

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中二十三枚目表)

昭和二十年三月十七日 硫黄島方面戦死 海軍少尉 川 口 義 人
(右 同) 百六十七枚目裏)

昭和二十年三月二十六日 印度洋方面 戦死 海軍中尉 宮 名 浩

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中三十五枚目表)

昭和二十年三月二十九日 アンタマン海方面戦死 海軍少尉 田 島 潔

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中二枚目裏)

昭和二十年八月八日進達海軍第一八七四號海軍少尉丸山昇外三千二百六十四名中七十九枚目表

昭和二十年六月九日 朝鮮南方海面戦死 海軍少尉 長谷川 二十六枚目表 哲

昭和二十年六月十二日 サパンラ沖方面戦死 海軍少尉 足 立 弘 道 二十三枚目表

昭和二十年六月十八日 沖繩方面戦死 海軍中尉 武 下 一
(昭和二十年八月三十日進達海軍第一三三〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中三十三枚目表)

(終)

昭和二十一年二月十七日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敘位取消ニ關スル件照會

月 日二復秘人第五四八號敘位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告敘位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年三月二十九日

インド洋方面戰死

海軍少尉

加

藤

秀

輝

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中三十枚目裏)

同

同

同

同

内

山

乙

彦

(右 同)

七十八枚目表)

昭和二十年五月二十一日

本州南方海面戰死

同

平

松

健

次

(右 同)

十六枚目表)

(終)

叙位取消ニ關スル件照會

二月六日 日二復員官第五六四號叙位取消ノ條上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年六月二日 九州地方戦死 海軍少尉 篠崎 弘 明
(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七二號海軍少尉岡源三郎外一千八百五十二名中五十一枚目表)

昭和二十年六月三日 沖繩方面戦死 海軍少尉 竹野 野 敦
(右同) 八十四枚目表)

昭和二十年八月九日 北陸地方戦死 海軍少尉 阿部 實
(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七二號海軍少尉岡源三郎外一千八百五十二名中十枚目表)

(右同) 同 同 佐藤 時 男
四十二枚目表)

(右同) 同 同 渡邊 次 郎
四十三枚目表)

二復人專局扶秘第一六號ノ

昭和二十一年二月十九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



敘位取消ニ關スル件照會

二月十九日二復秘人第六五〇號敘位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ通大東亞戰爭作戦從事中戦死致候處通信連絡遲延ノ爲戦死報告敘位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年七月十二日 島方面戦死 海軍技術大尉 清水眞夫
(昭和二十年八月三十一日進達海秘人第一三三七四號海軍技術大尉石橋茂男外一千拾名中三十二枚目表)

(終)

内閣官房人事課長 殿



被位取消ニ關スル件照會

二月五日 日二復員省人事局第六六六號被位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ

通大東亞戰爭作戦從事中執事職死後候成浦信連終遅延ノ爲戰死報告被位發令後ト
ナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年三月十七日 硫黃島方面戰死 海軍中尉 阿部 彰

(昭和二十年八月三十日 進達海秘人第二三三〇號海軍大尉平瀬親然外二千七十九名中四十五枚目裏)

昭和二十年四月十七日 沖繩島方面戰死 海軍少尉 山本 忠 治

(昭和二十年八月八日 進達海秘人第一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中五枚目裏)

(終)

二復人事局 秘第一六號ノ一七三

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長

局長印

被位取消ニ關スル件照會

二月二十日二復秘人第六六號被位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戦争作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告被位被令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年七月八日 海軍中尉 塚原良 魂
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千五百五十一名中五十枚目表)

同 (右) 同 同 同 小林 久 雄
(五十枚目表)

昭和二十年七月八日 海軍中尉 加勢進 一
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千五百五十一名中五十一枚目表)

同 (右) 同 同 同 松江 正
(五十二枚目表)

同 (右) 同 同 同 西村 鹿夫
(五十三枚目表)

昭和二十年七月八日
(右) 同 (サイパン島戦死) 海軍中尉 中 少
(右) 同 同 東海林

五十四枚目表
庄三郎
五十五枚目裏

(終)

昭和二十一年一月二十三日

第二復員省人專局長

内閣官房人專課長殿

叙位取消ニ關スル件照會

一月二十三日二復秘人第三五九號叙位取消ノ件ト奉相成候戰死進級ニ對スル相當位トシテ濱野海軍大尉ハ昭和十九年九月十八日附正七位、三原海軍少佐ハ昭和二十年四月六日附從六位發令相成候處右ハ孰モ比島方面ニ於テ乘艦沈没ノ際行方不明トナリ萬生存ノ見込無キモノトシテ戰死ト認定處理セラレタルモ終戰ニ伴ヒ生存シアルト判明致候ニ付前記時殊進級取消相成候條本叙位取消方可然取計相成度

記

海軍大尉
濱野

海軍少佐
三原道

收

昭和二十年十月二十七日進達
海秘人第三一七七號
昭和二十年十二月十五日進達
二復秘人第三九四號

(終)

昭和二十一年二月十九日

内閣官房人事課長 殿

第一復員省人事局長

局長 同長

敍位取消ニ關スル件照會

二月十九日二復員省人事局長殿
年七月十四日戦死同日海軍少佐ニ進級之ニ對スル相當位トシテ同日附從六位登
令相成候成右ハ三陸海面ニ於テ乗艦沈没ノ際行方不明トナリ萬生存ノ見込無キモ
ノトシテ戦死ト認定處理セラレタルモ終戦ニ伴ヒ生存者ナルコト判明致候ニ付前記
特殊進級取消相成候條本敍位取消方可然取計相成度

附

海軍少佐 山口田

發
(昭和二十一年二月二十五日進達)
二復員省人事局長殿 第九四號

(終)

二復人事局長執秘第一六號ノ一六四
昭和二十一年二月十九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

(左記)者ハ

二月十九日二復秘人第六八二號叙位取消ノ件上奏相成候戰死進級ニ對スル
相當位トシテ昭和二十年四月十四日附正七位發令相成候處終戰後生存セ
ルト判明今般内地ニ歸着シタルニ付前記特殊進級取消相成候條本叙位取消
方可然取計相成度

記

海軍大尉 萩原 勝 (昭和二十一年一月二十四日進達)
二復秘人第三三七七號

(終)

昭和二十一年二月十九日

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長

第二復員省
人事局長
同
官
房

212.2
小文

敝位取消ニ關スル件照會

二月十九日

二復員省人事局長 第六五五

號 敝位取消ノ件上奏相成候(戰死進級ニ對スル相當

位トシテ昭和二十年三月十七日附正七位發令相成候處終戰後生存セラルコト判明今
般内地ニ歸着シタルニ付龍記特殊進級取消相成候條本敝位取消方可然取計相成處

記

海軍大尉 大 曲

昭和二十年十月三十日進達
海軍大尉 第三一九五號

(終)

二復人專務技師第一六號ノ一六五

昭和二十一年二月十八日

第二復原省人專務局長

内閣官房人專課長 殿



敝位日附更正ニ關スル件照會

二月十八日二復人第^六八^八號敝位發令日附更正ノ件上奏相成候左記ノ者ハ比
島方面ノ戰闘ニ依リ所在不明トナリタル現地報告ニ基キ願書ノ日附ヲ以テ戰死ヲ
認定ノ上上奏御裁可ヲ得敝位發令相成候處其ノ後現地部隊ヨリノ歸還者ニ依ル同
官ノ戰死確認報告並ニ請調查ニ依リ別紙記載ノ日附ヲ以テ戰死シタルモノナルコト
判明致候ニ付テハ敝位發令日附更正方可然取計相成處

記

昭和二十一年二月十六日 陸軍省 佐 小山田 正 一
(昭和二十一年一月十八日進達二復人第^{二七}三^三號)

(終)

(別紙)

昭和二十年二月二十四日 比島方面 海軍中佐 小山田 正 一

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一五二

昭和二十一年二月ヤ三日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

二月ヤ三日二復秘人第^三三^八號叙位取消ノ件上奏相成候戰死進級ニ對スル相當位トシテ諸星海軍大尉ハ昭和二十年四月一日附正七位、坪田海軍中尉ハ同日附從七位發令相成候處終戰ニ件ヒ生存シアルコト判明今般内地ニ歸着シタルニ付前記特殊進級取消相成候條本叙位取消方可然取計相成度

記

海軍大尉

諸星

兼次

昭和二十一年一月二十四日進達
二復秘人第三八四號

海軍中尉

坪田

正次 (同)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一五六

昭和二十一年二月十二日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

二月十二日二復秘人第五九四號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ昭和十九年八月十八日戦死同日海軍少尉ニ任用之ニ對スル相當位トシテ同日附正八位發令相成候處右ハ比島東方海面ニ於テ乗艦沈没ノ際行方不明トナリ萬生存ノ見込無之モノトシテ戦死ト認定處理セラレタルモ終戦ニ伴ヒ生存シアルコト判明致候ニ付前記特殊任用取消相成候條本叙位取消方可然御取計相成度

記

海軍少尉

大江

一

郎

(昭和二十年三月十四日進達)
海秘人第六一三號

海軍少尉

土屋

修(同)

(終)

一、海軍人事局事務第一六號ノ一四四

昭和二十一年二月五日

内閣官房人事課長 殿

第一復員省人事局長

致位取消ニ關スル件照會

二月五日二復員省人事局長殿ノ件ニ對シテ、
戰ノ通戰死同日進級之ニ對スル相當位發令相成候條、終戰ニ伴ヒ生存シアルコ
ト判明致候ニ付、特殊進級取消相成候條、本致位取消方可然御取計相成度

海軍中將少佐	中井 井	正	(昭和二十年五月十六日進達)
同	板倉 靜	夫	(同)
同	戸嶋 寬	年	(同)
海軍中將少佐	齊藤 章	二	(昭和二十年三月二十四日進達)

(終)

省 信 通 輸 運

秘 第 六 一 二 號 / 二

昭 和 二 十 一 年 二 月

日

運 輸 大 臣 官 房 人 事 課 長



内 閣 官 房 人 事 課 長 殿

叙 位 取 消 ノ 件

氣 象 技 師 内 海 誠 昭 和 二 十 一 年 一 月 十 七 日 高 等 官 五 等 二 階 叙 下 共 二 二 月
一 日 相 當 位 宣 下 ノ 處 同 人 へ 既 二 昭 和 二 十 年 十 二 月 五 日 病 氣 ノ 爲 死 亡 シ
タ ル コ ト 此 程 判 明 別 途 離 等 取 消 ノ 事 情 二 有 之 候 二 付 テ へ 該 叙 位 取 消 相
成 様 御 配 意 相 煩 度 及 御 願 候

表 爵 位 計 書

明治二十一年一月五日 比島方面 戦死 海軍中尉 友 二 郎
(昭和二十年三月十九日進達海軍人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中十九枚目裏)

内閣官房人事課長 啓

第二復員省人事課長

局長 印

叙位取消ニ關スル件照會

二月 十九日二復員省第六三七號叙位取消ノ件上奏相成候存記ノ者ハ各頭書ノ
通大東亞戦争作戦從事中執モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後十
十日タルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

- 昭和二十年一月 五日 比島方面 戦死 海軍中尉 友 二 郎
- (昭和二十年三月十九日進達海軍人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中十九枚目裏)
- 昭和二十年一月 七日 東支那海 戦死 海軍少尉 伊 輝 輝 男
- (昭和二十年八月八日進達海軍人第一八七三號海軍少尉藤本伸哉外一千二百七十四名中二十七枚目裏)
- 昭和二十年七月二十八日 四 國 沖 戦死 海軍少尉 林 牙 夫
- (昭和二十年八月八日進達海軍人第一八七二號海軍少尉岡源三郎外一千八百五十二名中十枚目裏)
- 昭和二十年八月二十日 山形地 區 戦死 海軍少尉 福 井 敏 彰
- (右 同 三十六枚目裏)

(終)

二復人專局扶移第一六號ノ一六八

昭和二十一年二月十九日

第二復員省人專局

内閣官房人事課長 殿



敍位日附更正ニ關スル件照會

二月十九日二復人第一六三ニ據敍位日附更正ノ件上程相成候左記ノ者ハ頭書ノ
通大車戰争作戰終中戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敍位發令後トナリ
タルモノニ有之候條發令日附更正方可然取計相成候

記

昭和二十年八月十三日 四國方面戦死 海軍少尉 月 森 隆 一
(昭和二十年八月八日進達海軍第一八七四號海軍少尉丸山 昂外三千二百六十四名中十五枚目裏)

(終)



叙位取消ニ關スル件照會

二月 十九日二復員省人事局第六三四號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年四月十六日 南西諸島方面 戦死 海軍少尉 町田 俊三
(昭和二十年八月八日進達海軍第一八七二號海軍少尉岡源三郎外一千八百五十二名中七枚目裏)

(右) 同 同 同 奥田 良雄 九枚目裏

(右) 同 同 同 櫻本 弘明 十枚目裏

(右) 同 同 同 中村 榮三 十一枚目裏

(右) 同 同 同 山岡 正瑞 十四枚目裏

(右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同 (右) 同

昭和二十年四月二十九日

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

森 山 名古谷 大石 山本 江口 管本 佐藤 神原 矢島

哲四郎 康 徹 雅 昌 沟 光 正

十三枚目裏 (治) 八十三枚目裏 (藏) 八十二枚目裏 (太) 六十五枚目裏 (省) 六十五枚目裏 (男) 六十枚目裏 (平) 五十八枚目裏 (男) 三十九枚目裏 (信) 三十五枚目裏 (夫) 三十一枚目裏

昭和二十年五月十四日 南西諸島方面 戦死 海軍少尉 藤田 暢明
 (昭和二十年八月八日進達海軍人第一八七二號海軍少尉岡原三郎外一千八百五十二名中二十枚目裏)

(右) 同	(右) 同	(右) 同	(右) 同	(右) 同	(右) 同
同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同
折	西	本	荒	高	中
口	野	田	木	山	村
		耕		重	恒
	七十六枚目裏	五十五枚目裏	五十二枚目裏	五十二枚目裏	三十三枚目裏
	明	一	弘	三	二
	九十三枚目裏				
(終)					

二復人事局扶秘第十六號ノ一文。

昭和二十一年二月十九日

第二復員省人事局

内閣官房人事課長 殿



叙位日對更正ニ關スル件照會

二月十九日二復秘人第六三七號叙位日對更正ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭
書ノ通大東亞戰争作戰從事中戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告叙位發令後
トナリタルモノニ有之候條日對更正方可然取計相成度

記

昭和二十一年三月三十一日 南西諸島方面戰死 海軍中尉 高橋 明
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中二十枚目專)

(終)

二復人軍局扶秘第十六號ノ一七一

昭和二十一年二月十九日

第二復員省人軍局長

内閣官房人事課長 殿



叙位取消ニ關スル件照會

二月十九日二復秘人第一六三八號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年四月六日 南西諸島方面戦死 海軍中尉 遠山善雄

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第一三三七〇號海軍大尉平頼進榮外二千七十九名中九枚目裏)

昭和二十年四月十六日 同 同 同 局 谷 一、二、三、八枚目裏)

(終)

昭和二十一年二月十九日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿



綬位取消ニ關スル件照會

二月十九日二復秘人第六四三號綬位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告綬位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和十九年十一月四日 比島方面戰死 海軍大尉 加藤 禎一
(昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千百五十一名中三枚目裏)

昭和二十年二月十八日 同 海軍中尉 村井 正夫
(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀨親榮外二千七十九名中九十二枚目裏)

昭和二十年三月十七日 硫黃島 戰死 海軍中尉 平山 正照
(右 昭和二十年八月三日進達海秘人第二三三〇號海軍大尉平瀨親榮外二千七十九名中九十一枚目裏)

同 同 同 池崎 修吉
(右 同 同 同 池崎 修吉
九十三枚目裏)

(右 同)

昭和二十年三月十七日 硫黄島 戦死 海軍中尉 向井時雄
(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親茂外二千七十九名中九十四枚目表)

同 (右) 同 同 村田重樹 九十九枚目表)

同 同 同 高澄 百一枚目裏)

右 同 同 同 山本尚邦

同 (昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七四號海軍少尉丸山昂外三千二百六十四名中百二十六枚目表)

同 同 同 今井朗

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七三號海軍少尉藤本伸哉外一千二百七十四名中十九枚目表)

昭和二十年五月四日 九州南方海面戦死 海軍中尉 保井博久

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親茂外二千七十九名中十八枚目表) (終)

二復秘人第五九六號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 明爵 啓 原 喜重郎

内閣總理大臣 明爵 啓 原 喜重郎 殿

海軍中尉山田欣一外二名殺位取りノ件別紙上奏書進達ス

(終)

二復秘人第五九九號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉木村義雄外一名叙位日附更正ノ件別紙上奏書進
達ス

(終)



不官
登載報

二復秘人第 501 號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍中尉栗林有司外一名敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

海

軍

不
登
載
報

二復秘人第506號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍中尉 竹内重美 叙位取消ノ件 別紙上 奏 著進達ス

(終)

二復秘入第509號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍大尉 岩田 種一 級位取消ノ件 別紙上 奏書 進達ス

(終)

二復秘人第五五〇號

昭和二十一年二月十七日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍少尉成毛基彦外七名級位取消ノ件別紙上奏書准達ス

(終)

二復秘人第五四八號

昭和二十一年二月十七日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍少尉加藤秀輝外二名敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

二復秘人第五六四號

昭和二十一年二月六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍少將篠崎弘明外四名級位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

二復秘人第六〇號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍技術大尉清水眞夫敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

不
官
登

二復秘人第六

昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉阿部 彰外一名被位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)



海軍

海軍

二復秘人第 六六〇 號

昭和二十一年二月二十日

第一復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍中尉塚原良綱外六名政位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海軍

一復位第百七十七號

叙位取消ノ件 進達

昭和二十一年二月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

陸軍大尉大塚 正外一名叙位取消ノ件

右進達ス

追テ右者ニ對シ晝夜ニ進達セル書類、控ハ新情執力ニ

基キ整理ヲ行ヒ不明ニ付誠ニ御手数乍ラ可然御取計

相成度

官報不登載

陸軍

二復秘人第三五九號

昭和二十一年一月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍大尉 濱野 收外一名敍位取消ノ件別紙上奏書進達

(終)



21.2.23

二復秘人第 六五三

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍少佐 山田 總 被位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)



二復秘人第六六二號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍大尉 萩原 勝 敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

海

軍

二百七十八號

昭和二十一年二月十九日

第一官員大臣 男爵 幣原 喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍大臣 大曲 島 綾 位 取消ノ件 別紙上奏書 進達云

(終)

官
登
簿

二復秘人第_{六三八}號

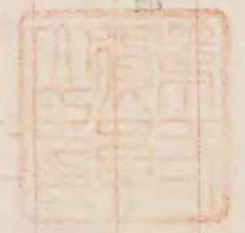
昭和二十一年二月十八日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中佐 小田田 正一 敬位 日耐 貞正ノ件 別紙上奏書 謹啓ス

(終)



不
登
報

二復秘人第 505 號

昭和二十一年二月十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍大尉諸星兼次外一名敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

二復秘人第五九四號

昭和二十一年二月十二日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍少尉大江一郎外一名敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

海

軍

二復秘人第五三〇號

昭和二十一年二月五日

第二復員大臣 男 時 啓 貞 喜 重 郎



内閣總理大臣 男 幣 啓 貞 喜 重 郎

海軍軍醫少佐 中 井 正 外 三 名 致 位 收 消 ノ 件 別 紙 上 奏 書 進 達

(終)

海軍

一復位第一七九號

叙位取消，伴進達

昭和二十一年二月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

陸軍少尉佐々木友次叙位取消，伴

右進達ス

追テ右者ニ對シ曩ニ進達セル者類ノ控ハ新情勢ニ基キ
整理ヲ行ヒ不明ニ付誠ニ御手數作テ可然御取計相成度

官報不登載

二復秘人第六三。號

昭和二十一年二月 十九日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍中尉國友二郎外三名級位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)



海軍才三四四号
昭和三十一年十月十五日
進達
十月二十日以裁可

二復勅人第 六三二號

昭和二十一年二月 十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

陸軍少尉月森隆一被位日附更正ノ件別紙上表書添送ス

(終)

二復秘人第六三四號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎

海軍少尉町田俊三外四十五名叙位取消ノ件別紙上奏書
達ス

(終)

海

軍

二復秘人第六三七號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉 高橋 明 續位日野 更正ノ件別紙上奏書 謹達ス

(終)



一復秘人第 六三八號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣 原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎

海軍中尉 渡田 善雄 外一名 級位取消ノ件 別紙上 奏書 送達ス

(終)

海秘人三三四五七号
昭和二十一年二月十九日
同年二月十八日
進達
白裁可

二復秘人第六四三號

昭和二十一年二月十九日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍大尉加藤禎一外九名敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

五

立案 昭和 年月 日
決裁 昭和 年月 日

官内省

宗秋



官内省



故海軍中佐小山田正二特旨叙位日附變更ノ件

昭和二十二年三月六日
登錄

官内省